

さんしゅうばら

3月31日 刊行



社会福祉法人 愛真会
三州原学園

〒892-0871
鹿児島県鹿児島市
吉野町 10749-1

Tel
099-243-0016
E-mail
sansyu@hya.bbq.jp

謹賀新年

新年あけましておめでとうございます。少し前にそう挨拶したかと思うともう3月になっており、年末の忙しい身をもつて痛感しております。年々厳しい寒さから、暖かい日も増え春を感じるようになってきました。子どもたちの元気な声が園内に響き渡り、私たち職員も心温まる日々を過ごしております。昨年大変たくさんの方々へ支援をいただきながらやってまいりました。今年も、子どもたち一人ひとりの成長を見守りながら、安心して過ごせる環境づくりに励んでまいります。別れの機会や出会いの機会が多くありますが、そんな中でも変わらず健康に活動し、楽しく過ごせるようにしていきたいと思っております。本年も引き続き、皆さまのご支援とご協力を、お願い申し上げます。



兵六ゆめまつり・東倉運動会

これは九月二十九日のできごと。『兵六ゆめまつり』『東倉運動会』がそれぞれ吉野公園と少年自然の家で行われました。例年は開催日がそれぞれ違いどちらにも参加することが多かったのですが、今回は運動会が雨天延期でずれたことで同じ日の開

催になり、それぞれ分かれての参加になりました。ゆめまつりには、例年狂言で参加させていただいております。子ども達の元気な声を今回も響かせることができました。

演じた後には、出店さ
れていたキッチンカーで
ご褒美を買い、子ども達
も満足そうでした。



運動会には、学園か
らは狂言メンバー以外
での参加になりました。
地域の老若男女が集ま
り、こちらも大盛り上
がりでした。パン食い
競争の必死な顔は今で
も鮮明に思い浮かんで
きます。

どちらの開催も、
企画・準備・運営・
片付けと、たくさん
の方のご協力があり
ました。ありがとうございました。
ございました。



文化の日

十一月三日は『文化の日レク』ということで、各々したい活動に分かれてレクレーションを楽しみました。毎年行っている行事ですが、毎回この日が近づくと「どこに行こうかな」とウキウキしている声が聞こえてきます。今回は『ふるさと考古歴史館』『吹上浜海浜公園』『健康の森公園』『桜島』へそれぞれ出かけました。今回の魚釣りは本調子が出なかつたようでしたが、そのほかの活動でもそれぞれ全力を出し切り、遊びつくしたようでした。



吉野公園マルシェ

吉野公園で『第六回 よしのフリマるしえ』が開催されたのは十一月四日。学園も参加させていただきました。シースタイルさん、エムリングさんが提供して下さっており、かわいい小物のお店や洋服屋さん、パン屋さん、お弁当、お野菜キッチンカーな



ど、選び放題で、子ども達もたくさん迷ってたくさん買い物をして、大いに楽しめました。終盤には豪華景品をかけた抽選会もあり、学園からも数名当選者が出て、恥ずかしそうに、嬉しそうに景品を受け取りに行く様子が記憶に新しいです。



クリスマス

待ちに待ったクリスマス！十二月二十五日は一大イベントのクリスマス会が行われました。朝から、枕元に置かれたプレゼントに興奮してテンションが上がっていた子ども達です。

久しぶりに外部の方々を招待しての開催を計画しておりましたが、インフルエンザの猛威に勝てず今年度も子ども達と職員のみでの開催とさせていただきます。食堂での食事は叶わず、各棟でのパーティーになりました。しかし、文明の利器、スマートフォンを使うことで、各棟での交流が可能になりました。ビンゴ大会もリモートで行われ、スマートフォンからビンゴ担当職員が番号を発表し、「ビンゴ」とスマートフォンから揃って嬉しそうな声が聞こえてくる様子は現代を感じざるを得ませんでしたね。次はプログラムで子ども達の様子も写ったら楽しいだろうなあ。笑。ビンゴになった順に、密を避けて上手に並んで景品を選ぶことができました。次回こそは皆さまにも子ども達の様子をお見せできることを願います。



次回こそは皆さまにも子ども達の様子をお見せできることを願います。

お正月

お正月期間は帰省者も多く、学園に残った子ども達も、職員も、少人数でゆったりと過ごしました。日課がないこの期間は、子ども達もこたつでゴロゴロ…。職員もこたつでゴロゴロ…。いつもとは違ったコミュニケーションも取れて



良い意味で力を抜き、リラックスした空間が広がっていました。元旦には新年会も開かれ、子ども達にとっても職員にとっても、清々しく気持ちの良い新年のスタートを切ることができました。子ども達はもちろんお年玉を手には、さっそく初詣に職員と出かけ、おみくじやお守りの購入、屋台初商いに銭を落として楽しみました。初めてお参りする子どももおり、感動していたあの表情はこちらもとても嬉しくなりました。

七草

今年はお男児・女兒一名ずつの七草をお祝いできました。着なれない袴・着物に苦戦しつつ嬉しそうにおめかししていました。「かっこいいね!」「お姉ちゃんだね!」の声に、難しい草履の歩行もがんばっていました。写真撮影では緊張した固くかわいいた笑顔



も披露してくれ、周りを笑顔にしてくれました。今年はおめでどう! 年長さんになるね...!

卒園生来園

一月二〇日、卒園生の方がお二人、来園してくださいました。懐かしい話や近況報告などで心温まる時間となりました。お忙しい中、ご足労いただきありがとうございます。またお待ちしております! (福永美智子さん、山口まゆみさん)

三州会

【鹿児島三州会】

元指導員をされていた山本森満先生にも参加していただき、皆様の写真も撮ってもらいました。ありがとうございます。一月三日新年を迎え、にぎやかな三州会となりました。

【東京三州会】

コロナなどのため中々開く事ができませんでしたが、久しぶりに皆様と会う事ができました。鹿児島を離れた生活は大変だと思いますが、皆様がんばっている様子を伺えて嬉しく楽しい会となりました。



鹿児島三州会



東京三州会

狂言

よしのねぎぼうずの永山さんをはじめとして、たくさんのご協力をいただき、子ども達の狂言活動も定期的にさせていただいております。恒例に

なっている発表会を始め、今回は『J.R.仙殿園駅の開催式典』にて発表の場をいただきました。当日は天気もすくなく、当初の通りの発表の仕方とは変更があつたのが、素晴らしい記念の折に表現をする場をいただけましたことを心より感謝申し上げます。子ども達にとつてもとてもいい経験になっており、学園に帰ってきて「緊張した!」「楽しかった!」など感想を話す顔は、とてもかわいいです!



節分

年、5年生の子ども達に鬼役になってもらって学園内を回ってもらっています(今年は一人で頑張ってもらいました。ありがとうございます)。初めて本園の節分を経験するちびっ子達もいて、紙の仮面の鬼でしたが、彼らには十分すぎる迫力だったようで泣きながら落花生を投げていました(笑)。あの姿は何とも愛おしいですね。「イテテテ…」と縮こまる子ども達の鬼さん。やつつけたか!?と安心したのもつかの間、次は職員が扮するリアリティ



「おわ〜〜っ!」という雄たけびと共に現れたのは、5年生の子による鬼でした。学園では毎年、5年生の子ども達に鬼役になってもらって学園内を回ってもらっています(今年は一人で頑張ってもらいました。ありがとうございます)。初めて本園の節分を経験するちびっ子達もいて、紙の仮面の鬼でしたが、彼らには十分すぎる迫力だったようで泣きながら落花生を投げていました(笑)。あの姿は何とも愛おしいですね。「イテテテ…」と縮こまる子ども達の鬼さん。やつつけたか!?と安心したのもつかの間、次は職員が扮するリアリティ

MAXの鬼が現れてさらに大きな声で泣き始める子もいましたね。大人の鬼は強い! そんなところの豆まきでは去ってはくれず、思う存分ひとしきり暴れて、泣いている子ども達とやくそく事を交わし、満足して帰っていきました…。やれやれ:(笑) しばらくは鬼さん効果でちびっ子達も大人しい日が続きました。

ひなまつり

灯かりを付けましょぼんぼりに。一週間ほど前からひな壇を飾り待ちわびておりました。当日はひな壇の前に座席を作り、女の子達が集まってお菓子を食べたりひなまつりについて少し勉強をしたりしました。何の話で盛り上がりかたはヒ・ミ・ツ♡



卒業・卒園 おめでとう!!

この度、2名の高校3年生、1名の中学3年生、6名の小学6年生の卒業をお祝いすることができました。また、高校3年の2名についてはそれぞれ進学先もしっかりと決まり、それぞれの場所で一人暮らしをするという事で本園を卒園という、すばらしい見送りもすることができました。ひとりは国分の短大へ、ひとりは熊本の専門学校へ、夢に近づいたための大きな一歩を踏み出しました。期



待と不安が混ざったあの表情は、どの時代でもグツときますね。卒園したとはいえ、大事な期間を過ごしてきたこの場所には、いつでも立ち寄り、助けを求めて、ご飯を食べに来て、みんなと遊んで、泊まって、雑談をしに来て、何をしに来てもいいんだからね！ 迷った時には待ってるね。行つてらっしゃい！

一泊旅行

三月二十七日、二十八日で二泊三日の旅行に行きました。行き先は「熊本県」です。子ども達も心待ちにしていたのはやはり「グリーンランド」ですね。昨年も実施したのですが、あいにくの雨のため、動かなかったアトラクションが多く、また、寒さに凍えていた思い出があります。そして今回も予報は雨。どうなるかと心配を抱えながらの出発になりました。

二十七日、学園を出て、早速高速道路に乗り熊本県を目指します。天気は曇り雨。「雨だね」という心配そうな子ども達の声もありましたが、熊本が近くにつれ歌声が聞こえて来ることがあり、バス内がにぎやかになっていきました。一日目は御船にあった恐竜博物館に立ち寄り、少し恐竜に詳しくなつて、移動して昼食を摂った後、宿に着きました。宿の夕食は豪華バイキングであり、普段、学園ではなかなか出ない茹で蟹やステーキ、海鮮丼、お刺身なども食べ放題で、どのテーブルも子ども達の好きな物が山盛りに並んでいました。お風呂（温泉）も学園よりも大きく、いつもと雰囲気も違つたため、テンションの高い子ども達が多く、盛り上がりつつありました。「明日に備えて早く寝なきゃ」という気持ちと、いつもと違う雰囲気の中遊んでいた気持ちの葛藤をする子ども達も対達の様子も見られましたが、やはりメインである次の日の予定は真切れないですね。ちゃんと体力をつけるために早寝をする子ども達でした(笑)

二十八日、いよいよ待ちに待ったグリーンランドの日です。案の定、起床も早い子ども達であり、もりもり朝食を摂りグリーンランドに向かいます。天気は雨。傘をさして入場を待ちます。職員も心配をよそに、いざ入場すると、雨が降っていることも構わずはしゃぐ子ども達でした。それぞれのグループに分かれて、事前に調べていたアトラクションもあつたのか、小走りでそれぞれの目的地へと向かつて行きます。カッパを着たり傘をさしたりしながら限られたアトラクションを楽しんでいました。ところがおやおや。気が付くと傘を差さなくても大丈夫な天気。太陽の日差しすら差すこともありました。昼食時間を過ぎたころには制限されていたアトラクションも解禁されていき、解禁待ちの列の先頭にいる子ども達も多く見られました。よほど嬉しかったのでしょうね。後で、「一番に乗ったんだよ」と教えてくれる子どももいました。見たよー!! 楽しそうだったね!! ジェットコースターに乗って楽しそうに叫ぶお兄ちゃんお姉ちゃん、メリゴーランドに乗って周りに笑顔で手を振ってくれる幼児さん、うきうきでアトラクションに挑んで、思ったよりも怖かったのか涙を見せる小学生、おもしろいな出店でメニューを選ぶ姿、お化け屋敷から抱き合いながら出てくる姿、ひと休みしているのか、椅子に腰かけている姿、歩き疲れたのか、職員に抱っこされている姿など、本当になくさんの子ども達の表情を見ることができました。確実に職員も疲れていたと思いますが、子ども達のそんな様子を見ているとたくさん癒されましたね。帰りのバスは、楽しかったことをたくさん教えてくれる子ども達の声で賑やかでしたが、その声もだんだんと減り、夢の中に遊びに行く子ども達でした(笑)

去年も行った子ども達も、今回初参加の子ども達も、職員も、みんな楽しんだ旅行になりました。



奇贈招待等

- 中間 たか子 様
- 川野 健一 様
- ユーコーラッキー新栄店 様
- 医療法人E.M.S 様
- 田浦 克吉 様
- 山田 佳和 様
- Cスタイル 様
- 国際ソロプチミスト 様
- 石川 美由紀 様
- (株)フレールベル館 様
- 九州労働金庫 様
- 瀬戸山菓子店 様
- 城山観光ホテル 様
- エムリング 様
- 倉橋 昌喜 様

- 鍛冶屋町協会 様
 - シャンメリー協同組合 様
 - 日本鏡餅組合 様
 - ドミノピザ南林寺店 様
 - 鹿児島県漁業協同組合連合会 様
 - 鹿児島県森林組合連合会 様
 - 鹿児島県県生活協同組合連合会 様
 - 田園 広隆 様
 - 第一生命労働組合鹿児島支部 様
 - 田村 京子 様
 - NTTアノードエナジー 様
 - NPO法人グッドライフ 様
 - グリーンコープ 新福 善美 様
 - ミルクセンター緑ヶ丘 奥 義正 様
 - 株式会社ワイル 福岡 俊介 様
 - 中森 マリ子 様
 - 水上 啓一 様
 - 永迫 友子 様
 - 鹿児島県県食肉公正取引協議会 様
 - 株式会社イケダパン 伊藤 正樹 様
 - (有)アイビルテクノサービス 様
 - あしなが音楽隊 様
 - 吉崎 亘 様
 - 新原 正人 様
 - 鹿児島県荷役海陸運輸(株) 杉木 和子 様
 - 株コンテック 堂園 知弘 様
 - 吐師 真弓 様
 - 有馬 雄太郎 様
 - 新宮領 幸一 様
 - 株式会社三木商會社長 森 亜貴 様
 - 中山 浩子 様
 - 小吹 真紀 様
 - 下川 優子 様
 - まぐろ同好会 様
 - ほつともつと 様
 - 上窯 孝 様
 - 尾前 民子 様
 - 株式会社マルハン 様
 - 鶴丸霊園 様
 - バーバラ 様
 - 奥 義正 様
 - 株 幸野設備 様
 - 嶋北 一也 様
 - 徳山 隆一 様
 - 西川 直人 様
 - 末義 様
 - 繁代 様
 - 有馬 彩希子 様
 - 古川 雅子 様
 - 西川 直人 様
- 今回もたくさんの方々からの温かさをいただきました。心より御礼申し上げます。